

2017年度 生活学科 情報・経営専攻科目 シラバス

360070			
科目名	地域経済論	年次配当	2年次
担当者	植木 洋	開講時期	後 期
所 属	生活学科情報・経営専攻	資格選択区分	
授業形態及び時間数	講義 30時間		
単位数	2単位 選択		
科目等履修生ほか受入（受入可能人数）		不可	

授業概要

「地方創生」が叫ばれる日本において地域社会・地域経済が目指す方向はどこにあるのだろうか。各地域の取り組みを踏まえたうえで山陰両県（鳥取県・島根県）の地域の現状を把握し、より発展的な施策を考える。

到達目標

- ・地域が抱える共通の問題について理解することができる。
- ・山陰地域の地域社会・地域経済の現状と課題を説明することができる。
- ・山陰の地域経済政策の方向性について考えることができる。

授業計画

- 1 インTRODクシヨN 授業の進め方
- 2 地域を知る1
- 3 地域を知る2
- 4 地域を調べる—地方消滅1
- 5 地域を調べる—地方消滅2
- 6 地域を調べる—地方消滅と山陰地域1
- 7 地域を調べる—地方消滅と山陰地域2
- 8 地域経済を考える—鳥取県
- 9 地域経済政策を考える—鳥取県
- 10 地域経済政策を考える—鳥取県の市町村
- 11 現代日本の地域経済と地域問題①—地域経済の形成過程
- 12 現代日本の地域経済と地域問題②—経済のグローバル化と地域
- 13 現代日本の地域経済と地域問題③—産業構造の転換と地域経済構造
- 14 現代日本の地域経済と地域問題④—都市と地域
- 15 まとめ

授業時間外の学習

まず日常生活の中で、ニュースや新聞などで報じられる地域の課題について調べてみましょう。その次に、その問題の所在と解決法を考えてみましょう。さらに、受講者で問題を共有し解決の方向性を探っていきましょう。最後に、その成果をまとめましょう。

教 材

テキスト、プリントなど
適宜、配布する。

参考文献など
適宜、配布する。

評価方法

レポート40%、授業態度30%、発表30%

備 考